

平成31年1月31日

日頃からの火山噴火への備え ～駒ヶ岳火山噴火対応図上訓練を開催～

函館開発建設部では、駒ヶ岳火山噴火における災害対応の充実強化を図るため、防災関係機関と連携し、D I G方式※による図上訓練を下記のとおり開催します。

この訓練は、各関係機関の災害対応項目や役割分担等の確認、問題点・課題（今後、解決しなければならない事項）の抽出、関係機関相互の連携強化並びに地域防災力の向上を図ることを目的としています。

記

- 1 開催日時 平成31年2月5日（火） 13:00～17:00
- 2 開催場所 森町消防防災センター
（茅部郡森町字森川町280-4）
- 3 訓練概要 別紙のとおり
- 4 その他 取材を希望される方は、前日2月4日（月）までに工務課 流域計画官へ連絡をお願いします。
災害など不測の事態が発生し中止する場合は、当部からお知らせします。

※ Disaster（災害）、Imagination（想像力）、Game（ゲーム）の略

【問合せ先】 国土交通省 北海道開発局 函館開発建設部

工務課 流域計画官 ^{みさかわ}三佐川 剛昌（電話番号 0138-42-7604）

工務課 課長 ^{かい}甲斐 明（電話番号 0138-42-7604）

函館開発建設部ホームページ <http://www.hkd.mlit.go.jp/hk/>



平成30年度 駒ヶ岳火山噴火対応図上訓練概要（予定）

《訓練想定》

駒ヶ岳において前兆現象から噴火に至るまでの時間が短いことを想定

《参加予定機関》

渡島森林管理署、函館地方气象台、渡島総合振興局、北海道警察函館方面本部、森警察署、函館中央警察署、森町、七飯町、鹿部町、森町消防本部、南渡島消防事務組合、陸上自衛隊（函館駐屯地第28普通科連隊）、函館海上保安部

《訓練スケジュール》

- 1 開会【13:00～13:10】
開会挨拶及び訓練目的、進行スケジュールの説明
- 2 話題提供【13:10～13:40】
関係機関からの話題提供
- 3 図上訓練（ロールプレイング式DIG訓練）【13:40～16:00（休憩含む）】
 - (1) 訓練の進め方
 - (2) ステージ1：前兆現象がない状態で小噴火（水蒸気噴火）が発生する場合
 - (3) ステージ2：火山性微動の観測から数時間～数日で中、大噴火が発生する場合
- 4 図上訓練（降灰量の等層厚線図作成訓練）【16:00～16:30】
 - (1) 訓練の進め方
 - (2) 降灰量調査後を想定した等層厚線図作成、調査が困難な場合の降灰分布の推定手法について
- 5 訓練結果の確認、講評【16:30～17:00】



昨年度の訓練の様子